



よみがえる昭和41年！ 昭和復興期の情熱を蘇らせる展示

昭和復興期の“姫路のまちづくり”に公共交通が果たした役割、新しい交通機関としてモノレールを導入した経緯、姫路大博覧会開催など、姫路市の取り組みについて、当時を知る人々から当時を知らない子どもたちまで、幅広い世代に知っていただける展示空間として整備します。

モノレール開業当日（昭和41年5月17日）の華やかさ、賑わいを感じていただけるよう、映像、音響、照明を効果的に取り入れた展示演出を行うとともに、プラットフォームは、広告看板、運転時刻表、関連備品（水飲み場、ゴミ箱）を展示し、可能な限り当時の状態を再現し、懐かしい昭和の雰囲気ただよう空間で、市民を中心に多くの人々が語り合える空間づくりを行ないます。

1
**姫路モノレール
1966年5月17日開業**
展示空間への導入部として、姫路モノレールが開業した昭和41（1966）年5月17日の写真で構成したグラフィックで来館者を迎えます。

3
姫路大博覧会と姫路モノレール
“明日の日本の夢つくる姫路博”をテーマに、戦後最大規模の博覧会といえる姫路大博覧会が開催されたことを、当時の写真やイラスト、手柄山中央会場内の建物を再現するジオラマ模型と可動式モノレールで、子どもたちにも楽しみながら知っていただけます。ジオラマ模型の周辺では、手柄山中央会場内に配されたパビリオンの展示の様子を紹介します。

5
姫路の交通の歩み
市バス・ロープウェイ・モノレール、これら姫路の公共交通の歴史を、まちの広がり、当時の社会背景、貴重な実物資料とともに紹介します。公共交通事業が市民に活力を与え、戦後復興を支え、“姫路のまちづくり”に欠かせない存在であったことを紹介します。

6
姫路モノレールの技術
当時、最新式モノレールであった日本ロッキード社製モノレールの技術的特徴を、実物部品と図面を組み合わせやすく紹介します。検索システム“姫路モノレールQ&A”では、モノレールの歴史・技術・特徴をクイズ方式で楽しみながら知っていただけます。

7
日本・世界のモノレール
日本をはじめ世界中のさまざまな方式のモノレールを地図上で写真とともに紹介します。

8
みんなの伝言板
来館者に展示に対する感想・要望などを書いていただいた用紙や、子どもたちのスケッチ、各種ポスター、「広報ひめじ」などを、館職員が自由に展示入替えできる掲示ボードを設置します。

4
乗車体験車両と保存車両 2つの車両展示
乗車体験車両では、来館者（車椅子対応）に車内に入っていただき、運行当時のなつかしい映像をモノレール走行音などの音響演出とともにご覧いただけます。保存車両では、当時の車内をイメージさせる演出として、車掌や昭和40年代の家族を再現した人形造形を設置します。

2
**なつかしの姫路発見！
駅舎シアター**
姫路大博覧会開催当時の手柄山中央公園、姫路駅の変遷、昭和の書写山ロープウェイや名古屋山霊苑などを映像で紹介。当時を知る人々に懐かしい想いで見ていただくとともに、若い世代や、子どもたちには、映像を通して昭和の姫路を知っていただけます。映像は定期的に入れ替えられるように、数種類用意します。

